

製薬企業支店長・所長対象

12年度診療報酬・介護報酬改定対応
社内研修会企画のご提案

(株)イニシア

- 2012年度は、6年に一度の診療報酬と介護報酬の同時改定が実施される年です。既に、中医協と社保審介護給付費分科会で、改定にむけた議論が進んでいます。
- 2012年2月中には、診療報酬改定答申が行われる見込みです。
- 2012年4月からの接待規制見直しで、支店長・所長クラスには、最低限12年同時改定内容の理解と医療機関へ提案できる知識と提案力が必要です。

2012年度同時改定では、改定内容は元より、

- ①3区分となるDPC病院対策
- ②高度急性期病院の位置づけと急急連携対策
- ③急性期病院の経営トップ対策
- ④急性期から在宅、介護までのシームレスな連携対策
- ⑤精神病院が大きく変化しますので、その対策をどうするのか？
- ⑥診療所においては、再診料、在宅対応、リハビリ、処置
などの改定による変化と対応策は？
特に、内科、整形外科、メンタルの領域対応策
- ⑦中小病院の位置づけと対応
など、盛り沢山な対応が求められてきます。

研修会のプログラム案と致しましては、下記のような組み立てをお勧めしております。

なお、表記時間、演題等は架空のものです。

【plan1】「12年同時改定内容の把握と医療機関の変化」(2時間)

【plan2】「DPC病院と連携対策」(1時間)

【plan3】「領域別診療所の同時改定内容と影響と対策」(1時間)

【plan4】「ワーク」(テーマを絞り(例:A病院(DPC)の情報をもとに改定の影響と対策提案をまとめるなど))
(90分)